

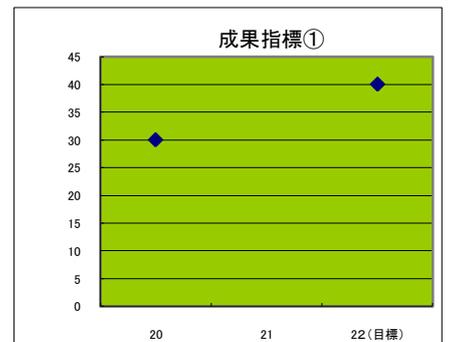
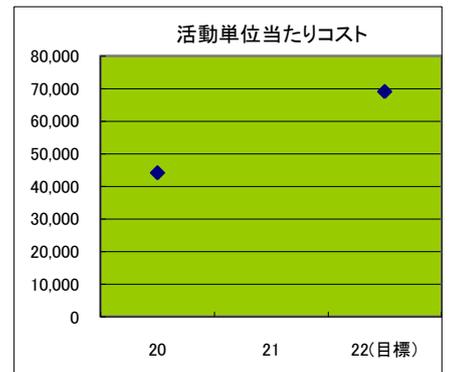
平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号

市協02

事務事業名		都市間交流事業		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	16	市民協働費	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	4	魅力ある地域社会を拓く活力あるまち	事業	40	都市間交流		
	施策(節)	8	観光振興・都市交流	作成部署				市民人権部市民協働ふれあい課
	施策の方向	(4)	都市間交流の充実	連絡先				072 - 958 - 1111 内線 1070
関連する計画等								
事業の目的	対象(誰を・何を)				三市(三重県亀山市・奈良県御所市・大阪府羽曳野市)の市民			
	意図(どういう状態にしたいのか)				文化・産業など、様々な分野で相互交流を図る。			
事業の内容	日本書紀の日本武尊・白鳥伝説を縁として、三重県亀山市・奈良県御所市・本市の三市で、(平成20年度より)二年に一度の割合で市民交流事業を実施する。(平成21年度は実施せず)							
	根拠法令等							三市交流の合意書
事業開始時期		<input type="checkbox"/> 昭和 10 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている				終了年度	平成 年度	
事業開始時からの状況変化		毎年1回の交流事業を実施していたが、平成20年度より、二年に1回の実施となった。						
市民や議会の要望								
実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称() <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容				

区分		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込み)
事業費【1】 (千円)		122	0	284
人件費【2】 (千円)		1,200	2,475	2,475
職員数	正規職員	0.16 人	0.33 人	0.33 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		1,322	2,475	2,759
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	1,322	2,475	2,759
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		20年度	21年度	22年度(目標)
① 三市交流事業参加者	人	30	-	40
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		44,067 円	円	68,975 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		11 円	21 円	23 円



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度		平成21年度		平成22年度
				目標	実績	目標	実績	達成率(%)
① (式)	三市交流事業参加人数	人		30	30	-	-	40
								達成率(%)
② (式)								達成率(%)

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
						○		○	○	有	参加者の年齢層がほぼ団塊の世代以上となっており、まだまだニーズの絶対数が多い。

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし					
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	歴史、ウォークなど団塊の世代が興味を持ちやすいテーマで意見交換、情報交換をする形が多く、団塊の世代のニーズに応える事業となっている。				
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平成20年度より、二年に1回の実施となり、単発的な取り組みの色が強くなったが、経費がほぼ半分になり、また行政担当者同士の情報交流は同様に行われているため、準備期間が長くなり、熟慮されたプランを作りやすくなっている。				
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	世界遺産登録を目指す古市古墳群など歴史豊かな本市の資源を用いた事業である。				
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全ての市民が交流するわけにいかず、結果的に選ばれた市民の参加にとどまっている。				
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	予定通りの参加者が得られているが、希望者は、さらに多く居る。				
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

担当部局評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 方法改善	<input type="checkbox"/> 民営化・民間委託	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 完了	
	評価の理由	開催頻度を少なくする(毎年→隔年)ことで、経費節減ができていると思われるが、数多くの市民との交流までには至っていない。情報、物流の交流を活かすことで、より多くの市民を巻き込むことができると思われる。							
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	三市の特産品の物販企画を絡めることによって、三市の存在を身近に感じてもらえたり、スポーツ交流を通じて、学齢期の未成年者に、三市のことを知ってもらうなど、他課との協働も見出す必要がある。							

行本部評価	総合評価	評価理由・意見
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	